

2025. January

301

商工連情報誌

なるほど神奈川

Kanagawa Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

令和7年1月発行

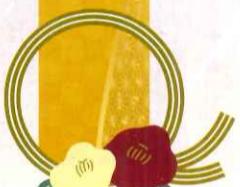
神奈川県商工会連合会

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
(神奈川中小企業センター10階)
TEL.045-633-5080 FAX.045-633-5081
URL http://www.k-skr.or.jp
○発行責任者／関戸昌邦 2025.1



神奈川県商工会連合会
会長 関戸 昌邦

「芽生え」



あけましておめでとうございます。
振り返りますと、昨年の元日は、能登半島地震が発生した日でありました。正月の穏やかな一日を吹き飛ばす突然の大地震に、私自身、大変驚くとともに、いつ起つのか分からぬ地震災害の恐ろしさを改めて突きつけられた思いでした。

県は、地震発生直後から「災害対策支援チーム」を設置。その後、警察や消防が次々と現地に赴き、被災者の捜索や救助にあたりました。

現地では、断水や停電、通信障害などライフラインの被災が深刻で、在宅避難や住民が自主的に開設したいわゆる自主避難所などに避難した被災者も多くいたため、避難者の情報の把握と集約ができる事態が生じていました。こうした状況の中、現地入りしてい

た本県のCIO(情報部門の責任者)により、通信手段を確保するための衛星通信システムの投入や、行政、自衛隊、D-MAT(災害派遣医療チーム)等が別々に収集管理していた避難所情報の集約、広域での避難者マスターデータの構築などが行われました。神奈川県で進めていた防災DXの仕組みを現地に持ち込み、現場の二つに即した支援を即座に実現することができました。

能登半島地震の被災地での経験を基に、私たちちは防災DXをさらにラッシュアップさせました。通信の断絶に備えて衛星通信システムを導入したほか、孤立地域や土砂災害現場等の被害状況を把握する上で有効な赤外線カメラ搭載のドローンの配備等、デジタルを活用した応急活動体制の整備を進めています。

こうしたデジタルを活用した取組をさらに進め、県民の皆様一人ひとりの「いのち」が輝くやさしい社会の実現を目指し、本年も全力を尽くしてまいります。このままでは、新しい一年が、県民の皆様にとって素晴らしい年にになりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。皆様におかれましては、新たな希望や抱負を胸に新年を迎えたこと存じます。今年は乙巳(きのとみ)。乙は十干の2番目で、植物の「芽生え」を象徴します。草木が柔らかく伸び始める状態を表し、変化や成長の兆しを示唆しています。今年は、社会的・経済的に「新しい動きが芽吹く」時期になるかもしれません。昨年は新型コロナウイルスの影響がようやく落ち着きを見せ、社会も正常化に向け歩み始めた一方で、世界情勢や国内経済は目まぐるしく変化しました。昨年となりました。地政学的リスク

の高まり、気候変動への対応が世界共通の課題となる中、私たち中小・小規模事業者にとっても、エネルギー価格の高騰やサプライチェーンの不安定化などの影響が続く厳しい経済環境にありました。そのような中、物価高や労働力不足への対策として商工会では、小規模事業者の持続的発展を支える「経営発達支援計画」のもと、事業者の皆様の未来を支える基盤づくりのため、各地で地域の実情に応じた支援が積極的に行われました。

さて、令和7年を迎えた今、私たちは社会の本格的な再構築と成長を目指す新たなステージに立っているのではないかでしようか。今年は国内外でデジタル技術を活用した経営改善、環境対応型の事業支援、新たな担い手の育成と確保など、中小・小規模事業者の皆様の未来を切り拓くお手伝いを県内19商工会が一丸となつて支援させていただきますので、引き続きよろしくお願いいたします。結びに、本年が商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、希望に満ちた一年となりますことを心より祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

こうした私たちが直面する課題を乗り越えるためには、地域全体での協力と、柔軟かつ力強い経営の舵取りが必須です。商工会連合会としましては、引き続き、地域経済を支える皆様がこれらの困難に打ち勝ち、事業の発展を実現できるよう全力でサポートしてまいります。デジタル技術を活用した経営改善、環境対応型の事業支援、新たな担い手の育成と確保など、中小・小規模事業者の皆様の未来を切り拓くお手伝いを県内19商工会が一丸となつて支援させていただきますので、引き続きよろしくお願いいたします。結びに、本年が商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、希望に満ちた一年となりますことを心より祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

11月26日(火)に伝達式・拝謁が執り行われました。

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

令和6年秋の叙勲で、本会前副会長であり寒川町商工会前会長の内野晴雄氏が経済および産業の発展を図り公益に寄与した功労で旭日単光章を受章されました。

受章された内野前会長

神奈川県優良小売店舗表彰 商工会地域から9店舗

11月26日(火)県庁大会議場で、県・商工会連合会・商工会議所連合会主催による令和6年度神奈川県優良小売店舗表彰式が開催されました。今年度は、商工会地域から9店舗が、経営の合理化・店舗の近代化を図り、消費者サービスの向上と地域商業の振興発展に寄与した小売店舗として表彰されました。

受賞店舗は次のとおりです。

葉山牛ステーキレストラン角車(葉山町)/天使の卵 未来天使クロッキー大磯本店(大磯町)/湘南の魚じんべえ(寒川町)/ honohono(真鶴町)/ CAFE KAKA(綾瀬市)/豚モツ・鶏モツ専門店 ぶーっこ(愛甲)/ちょっといい話 メロウレジエンド(南足柄市)/津久井せんべい本舗(津久井)/のざき薬局(藤野)

商工会地域から9店舗が受賞

第42回 神奈川県優良産業人表彰 商工会地域から30名が受賞

11月22日(金)、ホテル・ザ・ノット・ヨコハマで神奈川県優良産業人表彰式が開催され、県内の商工会地域から30名の方々が商工業の振興に尽くした産業人として表彰されました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

(逗子市)近藤和善/(葉山町)竹衛弘実・鈴木京一(伊勢原市)山田正行・二宮真一・秋山浩章/(大磯町)小林茂樹/(二宮町)真下美紀・野崎優子/(寒川町)小林正明/(真鶴町)藪田徹也/(湯河原町)佐々木竜/(座間市)大塚とよ子・東井満雄/(綾瀬市)丸山裕司・鈴木正和/(愛甲)熊澤智嘉・茅孝之/(南足柄市)桜井孝一・遠藤達人・鈴木智彦/(足柄上)澤田裕介・白石幸泰・仲村渠雅文・嘉山由之/(山北町)松澤大輔/(城山)米山利夫/(津久井)小川洋一・齋藤明彦/(藤野)高崎直

第42回 優良産業人表彰受賞者

寒川町商工会内野晴雄前会長が秋の叙勲旭日単光章を受章

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

内野氏は平成30年5月から本年5月までの6年間商工会長を務められ、連合会において商業振興等の業務に従事するなど、活発な活動を通じて本県の中小企業・小規模事業者の支援に力を尽くしてこられました。

受章された内野前会長

県連が販路開拓を支援

県連が販路開拓を支援
本県からは酒蔵をはじめとする7事業者が出展し、自社商品をアピールしました。出展者は「直接商品に対する反応を聞くことができ、今後の事業展開の参考となる成績が得られた」といった声が寄せられ、今後は「直接商品に対する反応を聞くことができる、今後の成績が得られた」といつた声が寄せられ、今後の海外展開が期待されます。

自慢の品をバイヤーにPR

10月29日(火・30日(水)、東京ビッグサイト西展示棟で開催された「第19回地方銀行フードセレクション」に、県内商工会連合会が出展ブースを設置し、各事業者は、自慢の品々を全国から



商品をPRする様子



商品を説明する様子



来場者で賑わう出展ブース

あなたの街の法律家

神奈川県行政書士会

TEL.045-641-0739

詳しく述べるHPは[こちら](#)

QRコードで見る

許認可申請
起業
VISA
成年後見
相続
遺言
ぜひご活用ください

ユキマサ 行政書士事務所のキャラクターです。
お問い合わせは行政書士を登録して下さい。

〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル 7F

ICG 神奈川県信用保証協会

金融支援
創業支援
経営支援

~夢と未来に向けて~
かながわの中小企業を応援します

カナモ

随时ご相談をお受けしています
企業支援部 TEL: 045(681)7178

海外市場への第一歩
駐日外国公館向け特產品PRイベント
「A.I.L Japan Specialties Gala」
10月16日(水)、全国商工会連合会主催による初の駐日外国公館向けプロモーションイベントが、ANAインターコンチネンタル東京で開催されました。

このイベントは、中小企業や小規模事業者が海外市場への販路拡大を目指す第一歩として、駐日外国公館の外交官らに日本各地の特產品や文化を発信する場として企画されました。当 日は、地域性豊かな酒や食事の提供、ステージパフォーマンスなどを通じて各国の関係者に日本の魅力を直接体験していただきました。

本県からは酒蔵をはじめとする7事業者が出展し、自社商品をアピールしました。出展者は「直接商品に対する反応を聞くことができ、今後の事業展開の参考となる成績が得られた」といつた声が寄せられ、今後の海外展開が期待されます。

式典は、県女性連藤田会長、県連関戸会長、県知事(代読)、全女性連竹中会長の順に挨拶が行われました。来賓の方々からは、50年間にわたる県女性連の活動に対する賛辞と、今後のさらなる発展を願うメッセージが贈されました。

次に、退任役員の皆様に、これまでの貢献に感謝の意を込めて感謝状と記念品が贈呈され、柏木前会長より謝辞をいただきました。そして式典の後半では、県女性連の記念事業について発表が行われ、全女性連事業への取り組み、県のSDGsパートナー登録など特色のある活動が参加者の関心を集めました。

式典は、県女性連藤田会長、県連関戸会長、県知事(代読)、全女性連竹中会長の順に挨拶が行われました。来賓の方々からは、50年間にわたる県女性連の活動に対する賛辞と、今後のさらなる発展を願うメッセージが贈されました。

式典は、県女性連藤田会長、県連関戸会長、県知事(代読)、全女性連竹中会長の順に挨拶が行われました。来賓の方々からは、50年間にわたる県女性連の活動に対する賛辞と、今後のさらなる発展を願うメッセージが贈されました。

式典は、県女性連藤田会長、県連関戸会長、県知事(代読)、全女性連竹中会長の順に挨拶が行われました。来賓の方々からは、50年間にわたる県女性連の活動に対する賛辞と、今後のさらなる発展を願うメッセージが贈されました。

式典は、県女性連藤田会長、県連関戸会長、県知事(代読)、全女性連竹中会長の順に挨拶が行われました。来賓の方々からは、50年間にわたる県女性連の活動に対する賛辞と、今後のさらなる発展を願うメッセージが贈されました。

県女連

女性部らしい心温まる式典を開催

結成50周年記念式典

県女性連は結成50周年を迎え、10月11日(金)にレンブラントホテル海老名(海老名市)で記念式典を開催しました。



藤田会長

【第一部】記念講演会

記念講演会では、南足柄市商工会女性部の山崎洋美部長と、大磯町商工会女性部の高橋みどり部長が、SDGsに関する熱い思いが伝わり、参加者全員が学びと感動を得ることができました。

【第三部】懇親会

懇親会では、多彩なアトラクションが会場を盛り上げました。寒川町商工会女性部員による優雅なフラダンス、河田容子副部長によるストレッチの運動指導が行われ、会場全体が一体となつて身体を動かしてリラックスするひとときとなりました。

さらに、会場の雰囲気を引き立て、参加者から好評を博したのは寒川町商工会女性部員による帯飾り、相模湖商工会女性部員によるお茶席のおもてなしでした。手作りの温かみや、女性らしい和やかな雰囲気に包まれた会場は、参加者同士の絶好の交流の場となりました。



感謝状を手にする退任役員の皆様

商工会の課題の共有化と解決に向けて

ブロック別懇談会(第1ブロック・第3ブロック)開催

神奈川県商工会連合会は、今後の商工会の在り方などについて、県内19商工会を3つのブロックに分け、各ブロックの会長・副会長・理事・事務局長が参加する「ブロック別懇談会」を開催しています。

今年度は、9月24日(火)に真鶴町で開催した第2ブロック(既報)のほか、第1ブロックは11月13日(水)大磯プリンスホテル、第3ブロックは10月7日(月)藤野芸術の家で開催しました。

懇談会では、関戸会長が座長を務め、今年度のテーマである「各商工会における課題について」各商工会連合会及び商工会が一体となつて各会女性部長の笑顔あふれる対応を見せてきました。手作りの温かみや、女性らしい和やかな雰囲気に包まれた会場は、参加者同士の絶好の交流の場となりました。

この式典が成功を収めたのは、2年にわたる実行委員の皆さんの綿密な準備と努力、そして当日対応された各会女性部長の笑顔あふれる対応が賜物です。「楽しかった」「心に残つた」といった喜びの声が多く寄せられ、参加者全員が笑顔で過ごすことができました。心温まる記念の式典となりました。

懇談会では、関戸会長が座長を務め、今年度のテーマである「各商工会における課題について」各商工会連合会及び商工会が一体となつて各会女性部長の笑顔あふれる対応が発表し、意見交換を行いました。

第2ブロック別懇談会でも議論された内容と同様、各会の商工会館の老朽化の問題、少子高齢化の影響や経営の先行き不安等による後継者不足、将来的な会員減少の懸念などもこの懇談会を通じて県連・各商工会の抱える様々な課題や情報を共有することができました。そして、今後ともこうした課題解決に県連合会及び商工会が一体となつて各会女性部長の笑顔あふれる対応を取組むことで、地域商工業の振興・発展に尽力していくことを確認しました。

なお各ブロック別懇談会終了後には懇親会を開催しました。今年度の役員改選後、初めての顔合わせとなり、新役員を含め、和やかな雰囲気で盛会のうちに終了しました。

午前10時30分の開場とともに、約60社の出展ブースには、厳選された特選された内容と同様、各会の商工会館の老朽化の問題、少子高齢化の影響や経営の先行き不安等による後継者不足、将来的な会員減少の懸念などが地域の共通の課題として挙げられ、課題解決に向けた今後の商工連合会及び商工会が一体となつて各会の役割について、各商工会の事例を含め話し合いが行われました。

この懇談会を通して、県連・各商工会の抱える様々な課題や情報を共有することができました。そして、今後ともこうした課題解決に県連合会及び商工会が一体となつて各会女性部長の笑顔あふれる対応を取組むことで、地域商工業の振興・発展に尽力していくことを確認しました。

この懇談会を通り、今年で16回目を迎えた「かながわ商工会まつり」が、11月24日(日)、海老名中央公園で開催されました。このイベントは、神奈川県内の商工会が連携し、地域の魅力あふれる特産品やグルメが一堂に会するもので。

今年で16回目を迎えた「かながわ商工会まつり」が、11月24日(日)、海老名中央公園で開催されました。このイベントは、神奈川県内の商工会が連携し、地域の魅力あふれる特産品やグルメが一堂に会するもので。

今年で16回目を迎えた「かながわ商工会まつり」が、11月24日(日)、海老名中央公園で開催されました。このイベントは、神奈川県内の商工会が連携し、地域の魅力あふれる特産品やグルメが一堂に会するもので。



第1ブロック別懇談会の様子



賑わう海老名中央公園

県内の特産品・グルメの魅力を紹介
かなか商工会まつり
2024